

表示灯

取扱い説明および注意事項（共通）

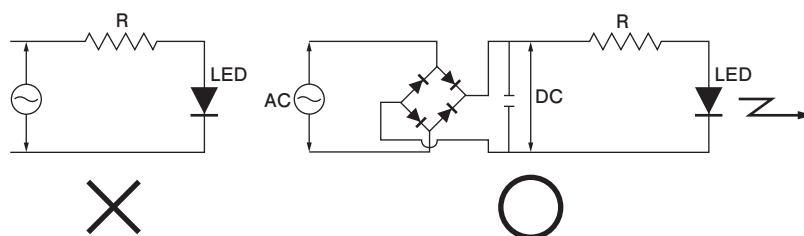
⚠ 注意

○配線の際は、端子の極性にご注意下さい。コネクタを逆に接続すると、電源ショートが発生し焼損の恐れがあります。

正しい使い方

●照光について

1. 2分割、2、3色発光は同時点灯が出来ない場合がありますのでカタログを確認してからご使用ください。
2. LEDは交流で直接点灯ができませんので、整流平滑回路を設けて下さい。



●配線について

1. 端子の締め付けやコネクタの接続のときは裏面より必要以上の力を加えないで下さい。このとき表示灯がパネル前面に抜ける恐れがありますので片手で表示灯を支えて行って下さい。
2. コネクタはカタログに記載の適用機種をご使用下さい。

●取付について

1. 表示灯を集合密着取付や連続点灯する場合発熱により周囲温度が規定以上になる場合があります、寿命低下等の原因になりますのでご注意ください。この場合換気を行ったり、使用電流を下げるなどの熱対策を行って下さい。
2. パネルカット寸法は必ずカタログ記載の寸法範囲内で行って下さい。（外装処理後の寸法が、カタログ記載寸法となるようにして下さい）

●使用及び保管環境について

1. 取扱いの際、静電破壊にご注意下さい。
2. 腐食性ガスが発生する場所、高温多湿、潮風や直接日光の当たる場所などでのご使用は、避けて下さい。
3. 水や油のかかる場所、金属粉などの多い場所でのご使用には直接にかからないよう適当な保護を設けて下さい。
4. 振動、衝撃のあるところでのご使用は、照光不良や破損が発生しますので避けて下さい。
5. 保管場所は、悪性ガスや塵埃、高温多湿を避けて下さい。又3ヶ月を過ぎる長期保管をする場合は、再検処理の上でのご使用をお薦めします。
6. 保管周囲温度 -25°C ～ 65°C 但し氷結および結露のないこと。

●その他

1. カバーの汚れを拭き取る場合は、乾いたやわらかい布で軽く拭いて下さい。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や酸性の薬品などは、変形して動作不良の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。
2. 本体に落下などの強い力が加わらないように注意して下さい。
3. 組立はカタログ及び取扱い説明書に従って正しく行って下さい。
記載以外の組立、分解は、不良や事故の原因になりますので、絶対行わないようにして下さい。